

平成 23 年度文化発表会

(平成 23 年 11 月 2 日水曜)

掣 (～ 伝われ この鼓動 (おもい) ～)

11月2日(水)文化発表会が行われました。今年度もステージ部門、展示部門ともに格調高い発表会でした。1、2年生全員の手形で作り上げた掛絵をはじめ、新しい試みとして文化部の活動内容を紹介するDVDの放映、国内外でご活躍の箏奏者稲吉一馬氏率いる邦楽ユニット FreeStyle の公演など、盛りだくさんの内容でした。毎日多くの時間を費やして準備をしてきた文化部や生徒会役員らの努力が結果し、盛況のうちに発表会を終了しました。



ポスターは校長先生の手形



1,2年生全員の手形で作った巨大な掛絵



心を打つ放送部の朗読



実行委員長 井上勝貴君

文化発表会を終えて
実行委員長 2年 井上 勝貴 (西中出身)

今年の文化発表会は、今までになかった文化発表会を目指し、毎日遅くまで頑張ってきました。テーマ、サブテーマ決めから悩み、本番まで不安でした。けれどもみんな静かなときは静かに、盛り上がるときは盛り上がり、とても楽しかったです。「楽しい」「良い機会だった」という感想がたくさんあり、とても嬉しくなりました。文化発表会までの一ヶ月、意見がぶつかり合い、大変なこともたくさんありましたが、忘れることができない文化発表会になりました。



会場を魅了した邦楽ユニット Free Style



弁論部 大久保好絢君



毎日遅くまで居残りしていた生徒会



優雅なダンス部の舞



すばらしい演奏を披露した吹奏楽部



にぎやかで楽しいESS部



全国準優勝の漫才！



書道部の熱いメッセージ



長蛇の行列ができた茶道部のお手前

今年の文化発表会を実施するに当たり、生徒会実行委員会として大きく二つの点に重点を置き、進めてきました。一つは日頃の文化部の活動が分かるような、オープニングで紹介するビデオを作成しよう、もう一つは生徒会企画を例年以上の作品にしよう、ということでした。また文化委員会に全面的に表面に出してもらい、学校全体で文化発表会を盛り上げようと改革し、準備に取りかかりました。

今年のテーマは「掣く伝われこの鼓動」です。このテーマやパンフレットのデザインが決定するまで、連日にわたり生徒実行委員会では議論を重ね、とても多くの時間を費やしたことを思い出します。そして最後は、大坪校長先生が我々の背中を一押ししてくださったのです。(パンフレットの手形は大坪校長先生の手形です。)

生徒会企画は1、2年生全員参加によるものです。創り上げた「掣」の掛絵は、納得のいく巨大な作品となり、会場の体育館を引き立てました。ステージ発表においては、3年生の先輩たちが見守る中、各部の発表が行われました。また今年には稲吉一馬氏らによる箏曲演奏が特別公演です。箏と尺八との素晴らしい共演、そしてアンコール曲では、我が八女高校の校歌「ときほの森」を演奏していただきました。特別教室や中庭では各部活動の展示・実演等が行われ、とても充実した文化発表会となりました。

企画委員長

生徒指導課(生徒会担当)
教諭 高橋 茂樹

「八女高文化部の矜持」

矢部村分収林研修

11月10日(木)に本校の生徒会役員と生物部員の計12名、それに本校職員4名が矢部村分収林研修を行いました。これは本校と分収契約を結んでいる矢部村の森林において、生徒たちが下草刈りや間伐等の作業体験を行うものです。昭和15年より続く伝統ある活動です。



八女市役所矢部支部の建設経済課長さんや八女森林組合矢部支部長さんから「山林が果たす役割」と「分収林の現状」についての講義を受けた後、立っているのも大変な急斜面で間伐作業を体験しました。

漢検・英検の高い合格率！

以下は漢検・英検ともに本年度第2回実施分のデータです。いずれも全国平均を大きく上回る結果です。

		全国平均	本校
漢検	2級	21.8%	24.4% (47名受験)
	準2級	37.7%	67.6% (37名受験)
英検	2級	25.0%	50.0% (14名受験)
	準2級	34.5%	91.0% (33名受験)



下半期八女高ポスター・カレンダー完成！